

予算特集

予算の規模

一般会計	143億4,800万円
特別会計	
国民健康保険事業	30億7,559万4千円
老人保健医療	40億6,820万円
介護保険事業	15億7,241万7千円
下水道事業	27億4,790万5千円
大字寺戸財産区	474万5千円
物集女財産区	536万9千円
企業会計	
水道事業	22億9,184万円
合計	281億1,407万円

# 市民みんなの笑顔が輝く健康都市の実現に向けて

## 健康と市民福祉施策を充実

一般会計 当初予算 143億4,800万円のあらまし

平成13年度当初予算が、このほど開かれた3月定例会で可決されました。既存施設の有効活用と整備充実、少子高齢化対策、雨水浸水対策、生活環境の整備と情報通信技術の推進など、財政の健全化を図りつつ、市民生活の安心と安全を基本とした健康都市づくりに向け、積極的に取り組んだ予算となりました。



日向市長  
岡崎 誠之

### 市民生活の安心・安全を基本に

本年は、21世紀という新たな百年、さらには千年が始まる歴史的な節目の年ですが、本市を取り巻く環境の変化は誠に目覚ましいものがございます。

少子・高齢社会に向けた地域福祉施策の充実をはじめ、リサイクル推進を含む環境対策、雨水浸水対策など市民生活に安心・安全なまちづくり、北部地域の活性化対策、道路・公園など遅れている都市基盤整備、さらには老朽化しつつある各施設の有効活用など多くの課題に直面しております。

しかし、これら諸施策を推進するための前提となる本市の財政環境は、不況と度重なる減税の実施により、市税収入が平成10年度以来4年連続して減収となる一方で、過年度に発行した市債の償還をはじめとした義務的経費がこの市税収入を大きく上回り、財政が一段と硬直化するなど、非常に厳しい状況にあります。

このため、予算編成に当たりましては、厳しさを増している本市財政状況に鑑み、人件費をはじめとした経費全般について、さらに洗い直しと徹底した節減・合理化を進めるなど、財政の効率化を図りながら、事業の選択と効果的な施策を最優先に配分したところであります。

また歳入におきましても、市債発行額を可能な限り縮減することとし、公正・公平の観点からも、市税をはじめ、国民健康保険料などの収納率の向上を目指すとともに、国・府支出金などの充当財源の確保を図り、さらには、基金の活用によりまして財源を捻出したところであります。

このように、編成しました平成13年度当初予算案は、財政の健全化を図りつつ、限られた財源の中での予算編成となりましたが、公約いたしました市民生活の「安心・安全」を基本とした健康都市づくりの諸施策を最大限に盛り込んだところであります。

-3月定例会当初予算案施政方針から抜粋-

### 生きがいを持って心豊かに暮らせるまちづくり

■生涯学習の推進 (新)向日市生涯学習基本計画の策定 20万円 ■青少年健全育成費 各種体験学習を通して地域指導者を養成など 703万円 ■就学前教育 幼稚園就園の奨励、教材費補助を増額など 8,285万円 ■学校教育 スクールホストラインの設置や京都府から新たに専任指導主事を配置など 863万円、交通指導員の配置箇所の拡大、余裕教室の有効な活用、第3向陽小学校で給食調理業務の民間委託1,500万円、全中学校の教育用コンピュータを一新 2,400万円、社会人講師や体育クラブ活動指導者を採用 64万円 ■女性政策推進事業 女性政策推進事業費 107万円 ■人権・平和啓発講演会の開催費用 71万円、平和書道展の開催、児童への啓発文房具の配布 41万円 ■市民文化・文化財 文化振興団体連絡協議会(仮称)を発足、市民会館の壁面をリフレッシュ 4,000万円、府有形文化財南真経寺屋根瓦改修補助 290万円、京都府図書館ネットワークで検索サービスを開始 48万円、寺戸区有の古文書調査、子ども歴史教室や史跡めぐりを開催 27万円、「20世紀むこうまち」図録を作成、西国街道向日前新町調査 864万円 ■スポーツ 市民体育館の屋上改修3,800万円 ■コミュニティ 物集女公民館の屋上改修 500万円 ■国際交流費 杭州市での国際友好西湖マラソンへの市民の参加 126万円、サラトガ市交換学生事業 96万円



ふれあい給食

### 健康で笑顔にあふれたまちづくり

■健康都市づくり推進事業 健康づくりサポート一歩の養成 16万円、健康都市づくり市民会議への活動支援 10万円、健康だよりの発行、健康講座の開催、いきいき健康倶楽部を拡大 150万円、健康フェアや健康ウォーキング大会の開催など 191万円 ■医療 向日市保健計画(健康日本21)の改定、乙訓休日応急診療所等への助成 1,897万円、基本健康診査や各種がん検診など成人保健事業 1億2,678万円、乳幼児医療 7,943万円、国民健康保険事業特別会計繰出金の増額 2億3,500万円 ■地域福祉 在日外国人の高齢者や障害者の給付金制度 211万円、地域福祉活動計画の策定 200万円 ■老人福祉 敬老会の開催 150万円、ひとり暮らし老人に対する家賃助成 900万円、高齢者配食サービス事業 1,071万円、介護保険利用者の負担軽減など制度の拡充 100万円、高齢者ショートステイ事業 100万円 ■児童・母子福祉 児童手当の給付 1億4,190万円、一時的保育事業 348万円、保健センターに子育て支援センターを統括する拠点センターの整備 300万円 ■障害者福祉 障害者援護施設入所措置 7,300万円、視覚障害者、重度肢体障害者ガイドヘルパー派遣事業 520万円、ひまわり園生活支援センター運営補助 332万円



いきいき健康倶楽部

### にぎわいと活力にあふれたまちづくり

■農業 21世紀型地域農場づくり事業 387万円、若い農業担い手育成のための「いきいき農業塾」の開催、市民健康農園の実施 154万円、「ひまわり」等の観賞園の設置 150万円、むこう愛菜市の開催 10万円、ふれあい・体験型農業を推進 15万円、農業排水路改修 115万円 ■商工 経済講演会や経営講座の開催 15万円、向日市商工会への活動費補助 700万円、金融・融資相談の開設、長期で低利な資金の融資、保証料補助や利子補給 560万円、向日市観光協会設立準備、西ノ岡駅策道「竹の径」の整備 500万円、観光写真コンテストの実施、ふるさと産品推進補助 27万円、向日市まつりの助成 350万円 ■土木 北部地域のまちづくり整備手法を検討していくための経費 150万円、市道第4027号線整備工事ほか9箇所の改良工事 6,900万円、私道整備事業補助 150万円、道路のバリアフリー化 1,000万円、特別道路美化事業 150万円、都市計画道路の整備 1,068万円 ■情報・通信 庁内LAN整備工事、財務会計情報システム整備、市民のパソコン技術習得や情報活用能力の向上のためのIT講習会を開催、住民基本台帳の全国ネットワーク化に向けた整備事業 3,834万円



竹の径

### 快適な環境とやすらぎのあるまちづくり

■環境保全 環境基本計画保全目標地調査 200万円、環境基本計画を策定 180万円、「エコライフ向日」の発行 46万円、リサイクル「ひまわり市」の開催、フロンガス回収 16万円、生ゴミ堆肥化容器購入補助、水質・大気汚染・騒音調査 133万円、■資源循環 乙訓環境衛生組合負担金 7億9,500万円、家電リサイクル対象4品目収集 100万円、大型ごみ処理券販売取り次ぎ業務委託 20万円、その他プラスチックの分別一斉収集、リサイクルによる資源回収、事業系ごみ識別回収袋・不法投棄対策環境標識の作成 ■都市計画 第4次総合計画と整合した都市計画マスタープランの策定 463万円 ■公園・緑地 都市公園を整備推進 350万円、公園遊具整備 150万円、緑化活動バックアップ事業 53万円、緑化ポスター・カレンダーの作成 34万円、緑化園芸教室・ミニ緑化フェアの開催 19万円



その他プラスチック分別収集



キリンビール工場跡地から見る北部地域

### 暮らしに安心・安心のあふれるまちづくり

■防災 非常用備蓄物資や災害用備品などを計画的に購入 75万円、自主防災組織や女性防火推進員の育成、自治会等に対する防火・防災器具設置補助 140万円、総合防災訓練の実施 135万円 ■浸水対策 阪急東向日駅周辺の浸水対策として、下水道会計で石田川1号雨水幹線工事 9億2,700万円、下水道会計繰出金の増額 11億3,000万円 ■消防・救急 乙訓消防組合負担金 6億4,920万円 ■水道事業 府営水道第2分水受水のための上植野浄水場受水池築造工事費 3億5,100万円、ISO14001認証取得 200万円 ■下水道 公共下水道整備促進 4億4,475万円 ■交通安全対策 第7次交通安全計画を策定、駅前自転車整理業務 885万円、撤去自転車の保管場所整備 400万円、街路灯修繕・新設 400万円、地域安全隊を設置 100万円、チャイルドシート貸出し事業 31万円 ■消費生活 消費生活相談を拡充 42万円、消費生活展・セミナーを開催 54万円



総合防災訓練

